

米という年になりました五十代の父の遺影が呵呵と笑いぬ

七十代の面輪かしげて父の左に艶然と笑うわが幼な母

水だけでよいと言い残せる母のためこぼるほどの水供えたり

五十代で逝ってしまった夫の辺りアメリカ産のウイスキー犇く

紐育ニイヨークの小店に求めしウイスキーワイルドターキー語尾の消えはや

アメリカの西海岸の浜砂に置き忘れ来しひかりよ還れ

鏡開きはやったか終えたか唐突に男の子のような孫が来て問う

餅は食べるな死亡率が高いという電話ジョークか本意か知らず

その彼を紹介したいという孫と三人にこにことランチをしたり

妖怪のひとつふたつを飼い馴らし孫を集めて驚かせたし

かぜ転倒お鍋こがしのエトセトラ帰り際長女の口数多し

二月二日また雪になりましたお命日参りは少しのばしましょう

谷中の山の大き銀杏ぎんぎょうの梢あたり花の小雪の美しからん

花の日の銀杏新芽のかおるころ友を誘ってお参りをせん

逝かれて七年月のよき夜の手鏡に月を移して誰に見せんとや